## 内部評価【二次】

# 令和 3年度 行政評価事業別シート

		実計対象		評価対	l象 I		新規		完了事	業		ゼロ予算	事業 □	担当者	Ц	工口	智史
		全体計画							経費区	分		_		内線		36	14
事務署	事業名	4269	中学	校教育	振興	事業											
所	属	300100	教育	委員会	事務周	易・学	之校教育	課									
施	策	12010700	特色	ある魅	力的机	は学材	交づくり	の推	進								
マ畑	会計	01	一般	会計													
予算	科目	100302	教育	費・中	学校	豊・考	<b>女育振興</b>	費									
科目	事業	010000	中学	校教育	振興	事業											
事業	目的									事業	概要	・効果					
孝	故育効果	果を高める	ため	の教材	備品	<ul><li>学校</li></ul>	校図書館	の蔵	į	Ä	宇習宇	指導に合っ	った教材を	を使用する	ことで、	わか	りや
書	の整備	<b>備を図る。</b>								9	<b>ナく、</b>	より深い	\学習を行	行うことが	できる.		

## PLAN-DO

### 年度実績及び予定

1 1000 1 1000 1 100	
令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
教育効果を高めるための教材消耗・教材備品・学校	
図書館の蔵書の整備	
令和 4年度 予定	<b>◇和『在唐</b> 孝皇
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算 式						単位
年 度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標					
日保旭	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						
指標名						- w // -
算 式		A # - A F - A	A 15-4	A	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	単位
年 度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標					
	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠 指標名						
算 式						単位
年 度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
	目標	7年以上	7774 7十/文	7740十段	774 0 + /Σ	747 / 十汉
目標値	実績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						

**事業費** (単位:千円)

A-14-14			(TE: 111)
		令和 2年度	令和 3年度
		決  算	予  算
事業費		37, 370	13, 208
	国庫支出金	18, 230	808
特定	都道府県支出金	0	0
財 源	地方債	0	0
	その他	10, 408	1, 000
一般財源		8, 732	11, 400
1 早 米	正規職員	0. 2	0. 1
人員数	嘱託職員	0. 1	0. 1
	臨時職員	0.0	0.0
	正規職員	1, 393. 6	696. 8
人員	嘱託職員	314. 9	314. 9
コスト	臨時職員	0.0	0.0
	計	1, 708. 5	1, 011. 7
市民一人当たりの経費		0.7	0.3
総額		39, 078. 5	14, 219. 7

(単位:千円)

▲和 0左左边位, 古来来の内部						
	令和 2年度決算 事業費の内訳					
主な節	金額	内容				
7節 報償費	0					
10節 需用費	18, 334	消耗品、教師用指導書・教科書購入代				
12節 委託費	0					
14節 工事請負費	0					
18節 負担金補助及び交付金	0					
その他	19, 036	手数料、備品購入費、教材備品購入費、図書購入費				

(単位:千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳					
主な節	金額	内容			
7節 報償費	0				
10節 需用費	3, 500	消耗品費			
12節 委託費	0				
14節 工事請負費	0				
18節 負担金補助及び交付金	0				
その他	9, 708	手数料、備品購入費、教材備品購入費、図書購入費			

#### CHECK

CHECK	ID DUETS FOR	
項目	評価観点	評価内容
	・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか	
	・行政内部の管理運営上必要な事業であるか	
必要性	・市が主体となり実施すべき事業か	必要不可欠
	・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか	
	・目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか	
	各種教材備品の整備を行い、教育効果を高めるために必要不可欠。	
評 価		
コメント		
1771		
	・事業の成果は上がっているか	
	・目標に対する達成度は十分か	
有効性	・市民生活上の課題解決に貢献しているか	大変有効
	・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか	
	・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか	
	教育効果を高めるため、各種教材備品の整備を行っている。	
評 価		
コメント		
1,771		
	・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか	
効率性	・効率性向上に努めているか	変わらない
	・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか	
	教育効果・効率性を高めるため、各種教材備品の整備を行っている。	
評 価		
コメント		
17.J		

## 振り返り(決算年度の取組み課題)

教育効果を高めるため、各種教材備品の整備を行った。

図書館教育の充実のため、蔵書の整備を行った。

標準学力テストを実施し、基礎・基本の学力の定着の確認と今後の指導に活かした。

内部評価【二次】 4頁

## ACTION

1次評価 2次評価

		- v 181 II-			
次年度以降の方向性総合計画に	沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続		
総合評価コメント		2次評価コメント			
教育効果を高めるために各種教材	オ備品の整備を行った	教育効果を高めるために各種教材備品の整備を行った			
		0			

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	